



筑波大学で 自分と 「エコシティ」 を育てるヒント

1. 環境に優しい行動をする。
2. 環境を学ぶ講義や
シンポジウムを聴講する。
3. 仲間と活動する・考える。



～ 身につけよう ～ 環境問題に対する俯瞰力と行動力



筑波大学では、
『教育・研究活動を通じ、環境に配慮する心を持った人材を育成する』
ことを大学として取り組む基本方針のひとつとして掲げています。

あなたが環境都市づくりを担う主人公！

在学中に、環境問題に対する俯瞰力と行動力を身につけてください。このことは、
あなたがあなたの街を「安心・安全・健康で文化的な住みたくなる街:エコシティ」に育てる
ばかりではなく、将来、社会人として生活していく上でも必要な底力となります。

このパンフレットでは、そのヒントをご紹介します。

エコシティを育てるヒント

その1 環境にやさしい行動をする。

例えば... リサイクルを意識しよう！

筑波大学では、資源ゴミのリサイクルの推進と環境教育を目的として、「エコステーション」活動を行っています。学内のゴミ集積所を「ミニ・エコステーション」と見なし、学内から搬出される資源ゴミ全てに対応できるシステムです。学生グループやサークル、運動部の単位で、「ミニ・エコステーション」活動も行っています。



学生がデザイン・考案した
ポスター。学内の掲示として、
すべてのゴミ置き場に
貼られています！

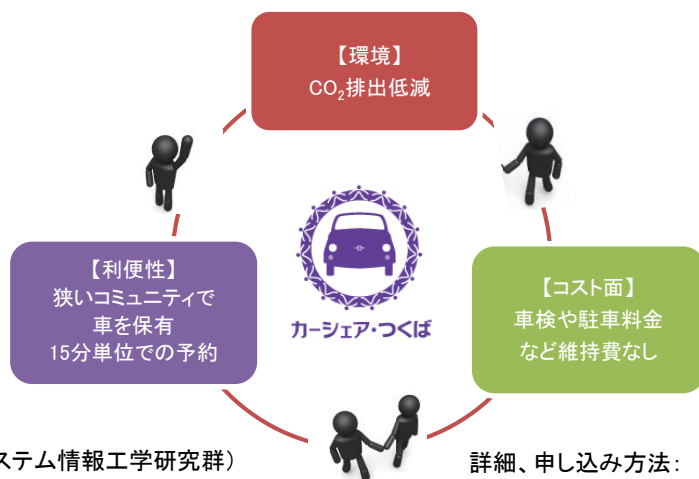


「エコステーション」立ち上げに携
わった卒業生(現・公共的機関所属)
の体験談や現在の活躍が気になり
ませんか？そんな方は、
「筑波大学環境報告書2013」のP30.
をチェック！



移動手段を工夫しよう！

自宅から大学への移動や、課外活動での移動手段はもう決まっていますか？
徒歩や自転車、公共交通の利用が主になる学生が多いですね。でも、もし車を購入したいと思った時は、ちょっと待って！「カーシェアリング」について考えてみてください。



「カーシェア・つくば」
協力：公共心理研究室(システム情報工学研究群)
運営：ユーピーアール(株)

詳細、申し込み方法：
<https://www.tsukuba.ac.jp/campuslife/support-carshare/>

エコシティを育てるヒント その2 環境を学ぶ講義やシンポジウムの聴講

「つくば3Eフォーラム会議」に参加しよう

筑波大学は、つくば市・茨城県などの自治体とつくば市内の研究機関と連携して、「つくば3Eフォーラム」を設立し、2007年から毎年、3E(環境・エネルギー・経済)に関連したテーマで、シンポジウム(フォーラム会議)を開催しています。



- ・第11回つくば3Eフォーラム会議(2018.1.20)(会場：つくば市役所)
テーマ：環境変動の現状をあらためて確認する
- ・第12回つくば3Eフォーラム会議(2019.1.12)(会場：つくば市役所)
テーマ：SDGsの中の3E
- ・第13回つくば3Eフォーラム会議(2020.1.25)(会場：つくば市役所)
テーマ：廃プラスチック これからどうする？
- ・第14回つくば3Eフォーラム会議(2022.1.22)(オンライン開催)
テーマ：つくば3Eフォーラムのこれまでとこれから
- ・第15回つくば3Eフォーラム会議(2023.1.21)(会場：筑波大学)
テーマ：2050年カーボンニュートラルを考える

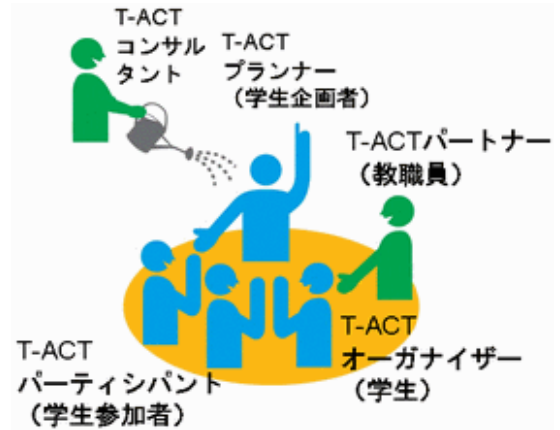


エコシティを育てるヒント

その3 独自のアイデアで

短期間の活動をする。「T-ACT」

何か新しいことをやってみたい、小さなことでも自分のアイデアを実行したい、授業やサークル以外の色々な活動にも参加してみたい。T-ACT は、そうした学生の「やってみたい」気持ちを応援するプロジェクトです。「単発型・短期型」です。



「T-ACT」では、学生が主体になり、環境のみならず、様々なテーマの活動が行われています。

<https://www.t-act.tsukuba.ac.jp/>



コミュニティブックシェルフ
本のリユース促進
(中央図書館 入口)

memo
